

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成21年11月5日(2009.11.5)

【公開番号】特開2009-131664(P2009-131664A)

【公開日】平成21年6月18日(2009.6.18)

【年通号数】公開・登録公報2009-024

【出願番号】特願2009-63291(P2009-63291)

【国際特許分類】

A 47 L 9/24 (2006.01)

A 47 L 9/02 (2006.01)

【F I】

A 47 L 9/24 C

A 47 L 9/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月16日(2009.9.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

吸引気流を発生させ、発生した気流によりゴミを集塵する電気掃除機において、

掃除機本体と、掃除機本体に接続可能なホース部と、該ホース部に接続可能で内部に風路を形成したグリップ部と、該グリップ部に接続可能で風路を形成した延長管部と、該延長管部に接続可能な床用吸口体部とを備え、

前記床用吸口体部は、前記床用吸口体部に回転可能に支持されるペダルと、前記ペダルに回動可能に連結されるリンク部材と、前記リンク部材に係合され、上下方向に移動可能な部材と、前記ペダルへの力がなくなったときに前記ペダルを元に戻すバネとを有し、

前記ペダルが押下されると、前記ペダルが回転し、前記リンク部材が上方へ移動し、前記上下方向に移動可能な部材も上方へ移動し、前記延長管部と前記床用吸口体部とを接続していたロックが解除され、前記延長管部と前記床用吸口体部とが分離可能となり、

前記ペダルへの力がなくなると、前記ペダルの位置が戻り、前記上下方向に移動可能な部材の位置も戻り、

前記床用吸口体部に前記延長管が差し込まれると、その差しこみ力により、前記延長管が前記床用吸口体部にロックされることを特徴とする電気掃除機。

【請求項2】

吸引気流を発生させ、発生した気流によりゴミを集塵する電気掃除機において、

掃除機本体と、掃除機本体に接続可能なホース部と、該ホース部に接続可能で内部に風路を形成したグリップ部と、該グリップ部に接続可能で風路を形成した延長管部と、該延長管部に接続可能な床用吸口体部とを備え、

前記延長管は、他の吸口が接続された状態で、前記床用吸口体部に接続可能であって、前記床用吸口体部は、前記床用吸口体部に回転可能に支持されるペダルと、前記ペダルに回動可能に連結されるリンク部材と、前記リンク部材に係合され、上下方向に移動可能な部材と、前記ペダルへの力がなくなったときに前記ペダルを元に戻すバネとを有し、

前記ペダルが押下されると、前記ペダルが回転し、前記リンク部材が上方へ移動し、前記上下方向に移動可能な部材も上方へ移動し、前記延長管部と前記床用吸口体部とを接続していたロックが解除され、前記延長管部と前記床用吸口体部とが分離可能となり、

前記ペダルへの力がなくなると、前記ペダルの位置が戻り、前記上下方向に移動可能な部材の位置も戻り、

前記床用吸口体部に前記延長管が差し込まれると、その差し込み力により、前記延長管が前記床用吸口体部にロックされることを特徴とする電気掃除機。

【請求項 3】

吸引気流を発生させ、発生した気流によりゴミを集塵する電気掃除機において、  
掃除機本体と、掃除機本体に接続可能なホース部と、該ホース部に接続可能で内部に風路を形成したグリップ部と、床用吸口体部と、前記グリップ部と前記床用吸口体部との間に接続可能で風路を形成した部材とを備え、

前記床用吸口体部は、前記床用吸口体部に回転可能に支持されるペダルと、前記ペダルに回動可能に連結されるリンク部材と、前記リンク部材に係合され、上下方向に移動可能な部材と、前記ペダルへの力がなくなったときに前記ペダルを元に戻すバネとを有し、

前記ペダルが押下されると、前記ペダルが回転し、前記リンク部材が上方へ移動し、前記上下方向に移動可能な部材も上方へ移動し、前記上下方向に移動可能な部材が前記風路を形成した部材を押し上げ、前記風路を形成した部材と前記床用吸口体部とを接続していたロックが解除され、前記風路を形成した部材と前記床用吸口体部とが分離可能となり、

前記ペダルへの力がなくなると、前記ペダルの位置が戻り、前記上下方向に移動可能な部材の位置も戻り、

前記床用吸口体部に前記風路を形成した部材が差し込まれると、その差し込み力により、前記風路を形成した部材が前記床用吸口体部にロックされることを特徴とする電気掃除機。